

2021年度 八尾市内 活動報告

(教職員研修)

月	日	名称	人数
5	7	教職員新任研修	43
10	22	あい桂こども園教職員研修	10
合計			53

(保護者・地域向け 大人ワークショップ)

月	日	名称	人数
7	3	CAP 公開大人ワークショップ	3
10	2	CAP 公開大人ワークショップ	1
12	4	CAP 公開大人ワークショップ	5
2022	2	子育て広場「しゃぼん」 保護者ワークショップ	22
	18・21		
	3	2	
	2	子育てひろば「からりん」 保護者ワークショップ	21
	28		
	3	10・17	
合計			52

(認定こども園)

月	日	名称	人数
11	1・2	あい桂こども園	28
合計			28

2021年度 活動総数

✿ 子どもワークショップ参加者合計

2233 人

✿ 大人ワークショップ参加者合計

212 人

(小学校3年生子どもワークショップ)

月	日	学校名	クラス数	人数
5	13・14	久宝寺小学校	3	109
	18	桂小学校	1	17
	19	竹淵小学校	1	34
	24	山本小学校	3	89
	27	長池小学校	2	74
6	1・9	亀井小学校	4	128
	2	曙川東小学校	2	43
	3	高美南小学校	2	43
	4	高安小学校	2	45
	8・15	八尾小学校	3	109
	10	曙川小学校	2	56
	11	東山本小学校	2	53
	14	北山本小学校	1	15
	17・24	南高安小学校	4	128
	18	南山本小学校	3	94
	22	龍華小学校	3	102
	16・23	志紀小学校	4	110
	25	上之島小学校	2	73
	28	安中小学校	2	62
	29	大正北小学校	2	80
7	13・14	大正小学校	3	105
9	13	刑部小学校	3	100
10	8	高美小学校	2	57
	13	美園小学校	2	65
	21	西山本小学校	2	44
	25	永畑小学校	2	60
11	11	用和小学校	3	88
	15・22	高安西小学校	3	101
合計				2084

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、多くのワークショップが中止となってしまいましたが、2021年度は、学校・地域・関係者の皆さんにご協力いただき、開催することが出来ました。本当にありがとうございます。しかし中には、中止や延期になってしまった施設もあり、出会えなかった人たちの事を考えるととても残念です。

ワークショップを実施していると、現場の先生や職員さんの日々対応されている様子がすごく分かりました。子どもたちを守ってくださっていることに感謝すると共に、心身をご自愛してもらいたいと心から願うばかりです。

子どもたちは、withコロナ2年目になり、我慢の生活に適應している子も多いと感じました。ですが、その「慣れ」に適應できない子もまた多くいます。私たち大人が子どもたちの「慣れ」に甘えることなく、個々の違いを一緒に認識し、本来の子どもたちの持っている力を奪っていないかを常に考えていかなければいけないと感じました。大人も子どもも、自分も相手も大事に出来る関係を築いていくために、これからも「安心・自信・自由」のキーワードを届け続けたいと思います。



2021年度 八尾市外 活動報告

(教職員・保護者・地域向け 大人ワークショップ)

市	月	日	名称	人数
東大阪市	11	12	ガーデンロイ施設職員研修	6
富田林市	12	4	宇宙保育園保護者ワークショップ	90
東大阪市	2022 1	1	生駒学園施設職員研修	11
合計				107



2021年度の助成金事業は終了しました。助成頂いた各団体をはじめ、ご協力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

(子どもワークショップ)

市	月	日	名称	学年	人数
大阪市	7	26	こどもの里	3~6	7
東大阪市	12	27・28・29	ガーデンロイ	年長~3	8
	2022 1	19・20	生駒学園	1~3	7
	2	3			
柏原市	1	14	国分小学校	1	99
合計					121



～教職員・保護者・地域の大人ワークショップのアンケートより～

- 子どもが沢山抱えている不安な気持ちに寄り添っていきなさいと思いました。
- 「つげぐち」と「相談」の違いというのは、きちんと自分の中で区別がついてよかったです。
- 自分では教育やしつけのつもりでしていることも、子どもにとっては暴力となっているかもしれないと思いました。日々の関わりの中で、もう一度見直していきなさいと思います。
- 子ども役になってみて、発表する時や人を助ける時の緊張感が分かった。
- 権利と守ることで、子どもが「自分らしく」生きる。他者と認め合う基礎になると思う。
- 子どもたちが、「安心する時」に挙げている多くが、家族の名前だったのでおうちの方にもそれが伝わるというと思います。また、おうちでもう一度確認してもえると、子どもたちの中でも更にきちんと落ちて実行力につながると思う。
- SOSを出せる場合もあれば、一人で抱えている人もいるかもしれないと改めて感じました。
- 自由の権利はあるけど、出来る事・している事の中から選ぶのだという事になるほどと思いました。

